

知って
おころう!

火山防災の心得



ハザードマップ(火山防災マップ)を見て噴火警戒レベルに対応する危険な場所を確認しておきましょう。



あらかじめ避難場所を確認しておきましょう。



異常と思われる現象を発見したら、すぐに地元市町村、警察、気象台などに連絡しましょう。



気象庁が発表する噴火予報及び噴火警報に注意しましょう。



噴火のおそれがある場合、危険な地域では事前の避難が大切です。



地元市町村の指示があった場合にはそれに従いましょう。



噴火時の風下側では、小さな噴石が風に流されて遠方まで降るため、注意が必要です。丈夫な建物などに避難しましょう。



土石流、融雪型火山泥流が発生したら流路から遠ざかる方向に避難しましょう。



火山ガスや噴気地帯に気をつけて登山計画を立てましょう。



国土交通省 気象庁
守ります 人と自然とこの地球

〒100-8122 東京都千代田区大手町 1-3-4
電話：03-3212-8341 (代表)
ホームページURL：http://www.jma.go.jp/

Japan Meteorological Agency

1-3-4 Otemachi, Chiyoda-ku, Tokyo 100-8122, Japan
Tel: +81-3-3211-4966 Fax: +81-3-3211-2032

Website <http://www.jma.go.jp/jma/indexe.html>